

キッズみんなの日記

2月号

二月三日は節分、四日は立春。暦のうえでは春ですが一年でもっとも寒さが厳しいこの時期。でも、みなさんの心はバレンタインデーにホカホカでしょう。手作りチョコ自慢ももらった数自慢、どんな話題も楽しみに待っています。

さて、今月の優秀作品では、感情の表し方の上手い作品が目立ちました。「理由・きっかけ」「気持ち」や「態度・行動」で表す「気持ち」いつの間にかみんな腕をあげましたね。実は、この表現方法を覚えることで、「小説（物語文）」の読解力も格段に上がってきます。「小説（物語文）」の重要な設問のほとんどが登場人物の「気持ち（心情）」を問うものだからです。

そうは言っても、なかなか上手く書くのは難しいですよ。優秀作品をお手本にしなが意識して書いてみましょう。



優秀作品紹介



★初級者の部★

『さかなつり』

きょう、学校にいったさかなつりゲームをしました。つくりかたは、かみにさかなの絵をかきました。そしてそのさかなのえをはさみで取りました。はこの中にじしゃくをつけたさかなをいれました。

ぼうに、じしゃくをくつつけて、さかなをつりました。たのしかったです。（小二・KRさん）

★中級者の部★

『どろけい』

今日、ぼくは友だちとどろけいをしました。そして、ぼくはけいさつになりました。

ぼくは、10秒数えてまず一人タッチして、また二人タッチして、三人目の人が強くて、でも、はさみうちで、ぎりぎりタッチをしました。あと一人がはやくてちよとむずかしかったけどタッチをしました。

楽しかったです。（小三・YS君）

自分のことだけでなく、手強い相手の様子も上手に描写してありますね。早い展開の文章で、「どろけい」という遊びのスピード感を上手に表現しました！お見事です！



『書き初め』

今日、書き初めを家でやりました。宿題だからやりました。「めんど」と思いました。私が書く字は、「春がすみ」です。

まず、新聞紙をいっぱいひきました。そのあと、半紙やすりを用意しました。それから、始めました。

私は、なかなかいい字が書けなくて、どんどんいやになっちゃいました。お父さんもいたので、お父さんに教えてもらいながら、だんだんうまくなっていきました。

十枚くらい書いたら、うまく書けたのでそれをもっていくことにしました。（小四・NNさん）

嫌々始めた宿題の書き初め。上手く書けないことで更に気持ちが悪くなっていく様子を素直に表現しましたね。しかし、お父さんのお陰で、気持ちも習字の出来も向上に！感情の移り変わりやそのきっかけを見事に表現しています。見習いたいテクニックですね！

『今年最後のソフト』

今日は、今年最後のソフトです。四年生以上は、始めに運動公園に行きました。運動公園、西武ライオンズの涌井ひであき投手が松戸市民栄誉賞をもらう日です。

いっしょに、写真をとったりしました。すごく背が高かったです。ぼくも大人になったら、涌井投手みたいなプロ野球選手になりたいです。

その後、東部小にもどって、親子大会をやりました。親子大会が終わったら、秋山集会所で納会がありました。ぼくも、来年はピッチャーもできるようになんばりたいです。（小四・SY君）

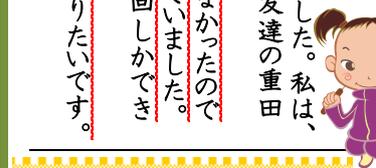
その日の出来事がとてもわかりやすく説明されていますね。また、事実だけにどまらず、プロ野球選手と会ったことで、新たな憧れや目標が芽生えるきっかけになったことも上手に表現してあります。「きっかけ」「夢」「目標」「気持ちの変化」という形は、みなさんも是非参考にしたいですね！

『二重とび成功』

きのう、体育の時間になわとびの練習をしました。私は、二重とびがでしなかつたので、今日の昼休み、友達と重田さんと練習をしました。

最初、二人とも引っかけたりばかりで、でしなかつたのですが、最後のほうで、重田さんが三回もとんでいました。コツを教えてもらって、私もやってみると、一回しかできませんでした。

もっと練習して二回、三回ととべるようになりたいです。（小五・IVさん）



友達に先越されたこと、友達から素直にアドバイスをもらったこと、Yちゃんの素直な気持ちと特訓の様子が生き生きと描写されていますね。前向きな目標で文章を締めくくっているところも良いですね。がんばったねYちゃん！

『ブラバン』

私は、ブラバンに入っています。三学期になり、新しい人たちも入ってきました。

私の仕事は新しく入ってきた子達に、楽器のふき方ややり方を教えることです。

私の使っている楽器をやりたい子が三人入ってきました。最初は、大変だったけど、みんなすぐできるように、今ではブラバンがとっても楽しいです。（小五・THさん）

先輩としての仕事や苦労を上手に表現しましたね。みんなの成長を喜び、楽しんでるHちゃんは、きっとみんなから慕われる良い先輩でしょうね！Hちゃんの優しい人柄をあらわしている温かい文章でした。

『卒業練習』

卒業式の時に言う言葉を決めて、学年で練習しています。順番に言っていくのですが、私は、みんなの前で大きな声で言うのが、とてもはずかしくて、とてもドキドキしながら、

「どんな先生がいるか。」とがんばって言ったつもりだったけど、怖い先生が「声が小さい。」

と言いました。他の友達も言われてしまい、その友達と「卒業式の言葉言いたくない！」

と言ってしまった。でも、卒業式のときは、頑張って言ってみようと思います。（小六・HAさん）

Aちゃんのドキドキ感がこちらにまで伝わってきますね。自分の精一杯の努力を先生の一言で否定されたように感じてしまう気持ち、とても良くわかります。「緊張」↓「怒り」↓「反省」↓「決意」と気持ちの変化を見事に表現しています。卒業という節目だもの、頑張れAちゃん！応援しています。

伊藤先生のおすすめ本

あひるのパーバちゃん
 偕成社
 神沢利子 作/ 山脇百合子 絵
 あっちょこちょいでお人好しのパーバちゃんが愉快なお話。<くろくろ>で有名な山脇さんの挿絵もかわいらしい！

グリムの昔話① こぐま社
 佐々梨代子 訳/ 野村ひろし 訳
 原文に忠実な翻訳で、素朴で肉太なグリムの魅力が伝わる1冊。6巻セットの第1弾！練られた訳文を声に出して読むと情景が自然と浮かんできます。全13話。

上級者
二分間の冒険 偕成社
 岡田淳 作/ 太田大八 15才
 6年生の悟が不思議な時間の流れの世界へ。竜の館の生け贖として集められた子供達といっしょに竜と知恵の戦い。「闇の中でもそれとわかるが、光の中でもそれは見えない、どこからくるかはわかっているが、どこへいくかはわからない。」竜が出すなぞかけをみんなは解けるかな？とにかくおもしろい！男の子も女の子も引き込まれる1冊！